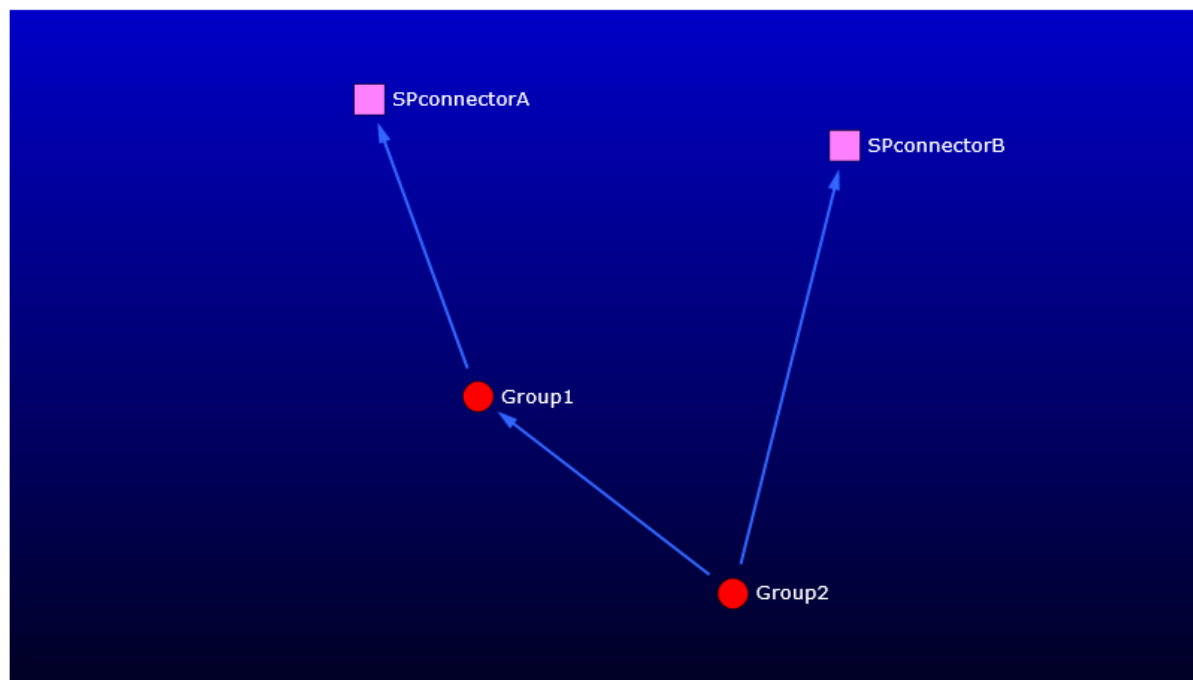


## グループと接続する（上位下位の関係）

グループ同士を接続する手順です。

グループを接続することによって、2階層までの上位・下位の関係性を持たせることができます。SPにおいては、下位グループのすべてのメンバーが上位グループのメンバーであるかのようにふるまうことができます。

グループ同士の接続により、以下の図に示すような接続（関係性）を作成することができます。



- Group2 は、Group1 の下位グループとなることで、SPconnectorA を利用可能となります（SPコネクタに接続申請を出すか、グループに接続申請を出すかで場所が変わります）。
  - SPconnectorA に渡される情報（グループID）は、上位グループのGroup1のみになります。つまり直接接続されていないGroup2のメンバーであるかどうかという情報はSPConnectorAには渡されません。
- Group2 は、直接 SPconnectorB と接続し、SPconnectorB を利用することもできます。

なお、グループに階層構造を持たせるには、両方のグループのグループの独立設定にて「独立させません」を選んでいる必要があります。



グループ間を伝播する情報はメンバーかどうかだけです。上の例でいうとSPconnectorAに渡されるGroup1の管理者かどうかという情報はGroup1に設定されている通りに渡され、Group2の管理者かどうかとは無関係です。

以下のページにて手順を説明します。

[グループ管理者に戻る](#)  
[Homeに戻る](#)